

① 参加前の心境

参加前には、緊張と不安と、期待で胸がいっぱいでした。というのも、事前に何度も行った検討会では、事例の流れを大まかに理解することしかできず、私自身、合同ゼミでしっかり考えを深められるところまで到達できるのか、不安もありました。

② 合同ゼミをやったの感想

見る角度が違くと、同じ事件であっても、がらりと印象が変わってくることに驚きました。普段の視点とは違い、様々な角度から見ることでしか得られない発見もあり、事件について考えることを、より楽しいと感じられるようになりました。ただ事件をなぞるだけでなく、法は何の為にあるのか、どう使っていくのが世の中にとってよりよいのか、などの発展的な問題まで掘り下げたお話を聞くことができ、大変考えさせられました。

その中で、自分から発言できなかったことについて、とても後悔しています。積極的に討論の輪の中に加わることができれば、自分の理解したいところについて多方面から意見を聞くことができ、より面白いと感じることができたのではないかと思います。実際は、先生方に議論を導いていただいた場面も多かったのですが、質問や意見を言い合うことで、議論が広がり、深まっていくことを改めて実感しました。合同ゼミの内容はより専門的で難しい内容でしたが、とても理解しやすく、反省点多々ありましたが、非常に実りある2日間となりました。

④ その他 (BBQ、懇親会、観光、合宿全体の感想など)

1日目に行われたバーベキュー、2日目に行われた懇親会では、熊本大学・熊本学園大学の学生さんとたくさんお話ができました。法律を学ぶ学生同士で交流できるということで、初めは緊張もありましたが、徐々に打ち解けることができ、有意義で楽しい時間を過ごすことができました。また、先生の体験談を聞かせていただく貴重な機会もあり、時間が経つのがあっという間だったように感じます。

最終日には、観光として阿蘇山へ行きました。そこで、澄んだ空気を味わい、また、馬刺しをはじめとした熊本の食にも触れられて、良い経験になりました。

3日間の合宿を通して、より一層、今後の学習へのモチベーションを上げることができました。ここで学んだことを、今後のゼミをはじめ、これからの自分の人生に役立てていけたらと思います。

貴重な機会をありがとうございました。